

令和8年度 研究推進計画（概要）

1. 本年度研究テーマ案

「外国籍生徒等への教育活動の充実と実践の工夫」

設定の理由

社会のグローバル化により、日本で暮らす外国人数は増加しており、本校においても約10%の外国籍の生徒が在籍しているため、「外国籍の生徒」や「外国にルーツのある生徒」の円滑な学校生活を支援することが、重要な課題となっている。

本校は、昨年度から日本語指導教員加配校として、また今年度から東京都の「日本語指導推進校（2年間）」の指定を受けており、他校（東京都内）の実践や、講師を招へいしての研修会などを実施し、「外国籍の生徒」等の受入れ時の配慮事項や日本語指導の方法等を研究することが求められる。日常的に各学年・学級で対応する教職員にも「外国籍の生徒」等への指導や支援について理解を深めるために本テーマを設定した。

2. 研修内容案

①ガイダンス

今年度の校内研修について

在籍する外国籍の生徒について、授業や学校生活での課題と支援について（学年間、教科間で共有）

②外国籍生徒の学習状況と求められる支援について、授業見学の日程を決める

③グループ協議

A:学校生活における外国籍生徒への具体的な支援及について協議する。

B:授業における外国籍生徒への具体的な支援及び授業実践について協議する。

④公開授業（区訪問授業） ※授業者は別途設定

⑤今年度の校内研修のまとめ

3. 校内研修計画

No	月	日	曜	内容
1	4	15	水	①ガイダンス
2	5	27	水	②「外国籍生徒の学習状況と求められる支援について、授業見学日程を決める」
3	7	1	水	③A「学校生活における外国籍生徒への具体的な支援及について協議する。」
4	10	14	水	③B「授業における外国籍生徒への具体的な支援及び授業実践について協議する。」
5	12	16	水	④公開授業 区訪問授業
6	2	10	水	⑤今年度の校内研修のまとめ

4. グループ

A	B	C	D	E	F